

學生カバン
卸し賣り
 最特品五拾錢ヨリ
 一個でも卸賣致します
 玩具、文具、書籍、糸類
森下商店
 平町一丁目
 まめや號

着ナフトール
 着尺モスリン
 模様 銘仙
 平町
龜田屋
 電話五七

腸胃 専門 内科
 十二指 腸虫病
梅毒 皮膚 淋病 婦人病
松村病院 南平町
 電話一七〇七

美味 評判
イウキ食堂
 平町細屋町(縣社通り)
 オの部電話四六〇番

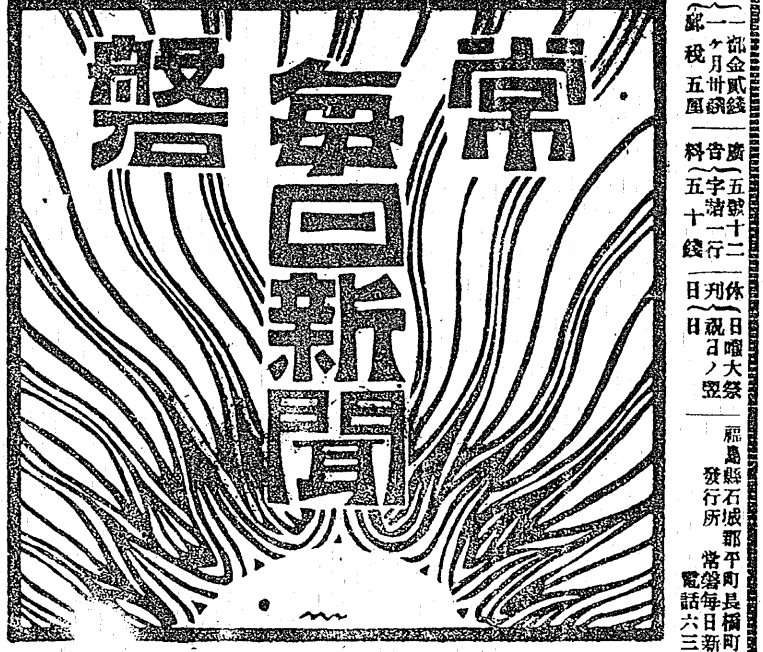
外科 入院應需
上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

名特 入提 拭手 供
吉田屋 染工場
 福島縣平町五丁目
 (電話五五八番)
 (振替仙台五三二八番)
 徒弟 入用 — 十三四歳位ノ者四五名 —

理化学研究所製
吸入用酸素
 優良なる理研の酸素の御用意を
三關内藥局
 藥劑師 關内榮助
 (電話四〇番)

今大好評賣レルハク
 御土産ニ御進物ニ御旅行ニお茶會ニかるた會ニ
 絶対限り平驛前ホテイヤの
薄皮まんぢゅう
 製造本舗
布袋屋菓子舗
 電話三五六番呼

飲むにすぐキク
クノ一散
 齒痛、神経痛、頭痛の特効薬
 平町各藥店に販賣す
 試みられよ、



刊夕日二十二月二

常新氣
 常警毎日新聞
積極的衛生論 (一)
 平治療院長羽岡平三郎
 人多くは心と命の存在病氣と健康の別を知れども其關係を知るもの少なし又人は口に衛生を唱ふるも不衛生を敢てし衛生を守れりとすもの多し、今其關係に就て解説を試みんとす。
 心即精神と、命即ち生命とは、靈魂の兩方面にして離るべからざるものなり、即ち心は意思となりて發動し命は生活力となりて活動す心の活動には間歇あれども生活作用には間断なし、此生活作用中絶するときは死

の現象を呈す故に生存中は此の作用の中絶を許す可からず。之に反し精神作用は休止することあり例わば疲勞後の熟睡、病氣による昏睡、藥物による麻痺等の如し然れども精神作用には動的部分と、静的部分の二部に分る、甲は意思となりて活動する故に現在精神若しくは現在意識と稱し其活動を自覚するを得れども、乙は静寂にして活動を自覚せず故に之を潜在精神又は潜在意識と稱し通常無意識状態と認めらるゝも決して無活動にあらずして只其活動を自覚し得ざるのみ即ち自覚圏外に於ける精神活動

能率増進現代的日用品
 フシ印ハラゴム印肉バット (金拾五錢)
 コレハ小サキ判バット印用ニ携帶便利
 ライオン印年バット (金壹圓也)
 コレハ店判、仕切判、官廳、會社、銀行用
 (インキ)を塗らずに永久に使へるゴム印肉
 ▲僅か拾五錢で
 拾萬個印が押せます
 コノハラ萬年バットは一個が五年間以上使用出来る事は逓信省經理局の認定書に依り明かです
 平町古鍛冶町十番地
 萬年バット
阿康藥店
 東北代理店

醫學、温泉と全治せぬ人 難病に試みられよ
 斯る病若、惱む人 **ラチオレーヤ**で忽ち甦る
 紫電 リョウチヌ、婦人諸病、脊髄諸病、各種神經痛
 外波 慢性中風症、肋膜肺病、内臟諸病、悪性皮膚病
 光療 肩の凝り、腦神經衰弱、耳鼻咽喉病、腹痛腰痛
 線器 生殖器諸病、流行性感冒、其他一般虛弱症
 遠地の人、未知の人にも現品先渡月賦提供
 説明書ハガキで申込次第進呈
 價 格 東京市芝區宇田川町交叉點
 新案特許 發賣元東京ラチオレーヤ
 高級品 一具金卅
 圓送料八
 十六錢
株式会社
 特約店 宇佐美藥局

ゴム底足袋
 久耐 學生洋服靴
 保險 其他小間物、化粧
 品、メリヤス帽子
 カバン、玩具
モリタヤ
 御満足を得る
 電話三五三番

釜屋商店
 警城セメント會社特約店
 警城平町五丁目 電話九番 一三九番
 ▼良品廉賣、勝る商畧なし△
 ▼確實敏捷は釜屋の生命なり△

目刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

選舉後の 氣ぬけ仕事

ボスター劇し 其筋から命せられて 普選に於ける唯一の武器とされたボスターは全園でも殊に政争のはげしい石城郡だけに他に能ることの出来ぬほど市街地の電柱といはず板塀といはず各種ボスターの展覽會よろしくで農村方面にも相當に貼り出されたが愈々選舉も終了したのでこれ等ボスターは全部剥取るよう警察署から注意があり貼り出す時は戦ひの眞つ最中なので人夫等も大元氣に勇んで貼り廻つたもの

であるも政戦終了後の此劇取りは氣が抜けた薄馬鹿の仕事だと笑はれるので餘り喜んでやる人夫もなく殊に落選した候補者のビラ剥取りは幾ら金が高くても嫌な氣がするといつて居ると

石城郡は 棄権率少く 極めて好成绩

石城郡は今回の選舉に當り一割五分以上の棄権があるものと豫想してゐたが二十日は早朝から快晴であつたのと運動が激烈であつた關係から全部を通じて一割一分八厘の棄権率で極めて好

成績であつたが、石城郡の確定名簿有権者数は三萬八人の心も知らず ノロマな役人 開票に夜半迄かかる 有権者は憤慨

昨日の平開票所でテーパーを圍んで一々投票を開く縣廳のお役人の手緩さ加減、固唾をのんで待ち構へて居る有権者が業を蕪やすのも無理はない、面憎い程の思はせ振りのなノロイ手を動かして恰も時間の無い國に生れた機械人形の様な型、どうやら夜半の二時になつて

弟英介儀病氣之處一昨二十日午後四時十五分東京順天堂病院にて死亡致候間同地に於て茶毘に附し明後廿四日午後二時自宅出棺長橋町性源寺に於て葬儀相營み申候以上 此段御通知申上候 昭和三年二月廿二日 坂田藤助

一喜一憂の事務所

氏家氏の成績振はず

平、植田、小川、中村の各開票所は昨日開票を経て候補者の運命は大体に於てその結果を見通す事が出来たと雖も今日の原町富岡の

兩投票所 が開票した上でなくては當落共に充分な結果を知ると云ふ譯には行かないので今日も各候補事務所共に市外からの電話を待つて一喜一憂の状態であるが午後三時頃迄の開票結果に依れば

富岡外八ヶ町村にて松本氏は氏家氏を凌駕する事一千四百三十七票であり、昨日石城郡では五百四十二票多いから結局氏家氏が落選で

相馬、双葉 開票の結果

午後三時迄の分！

△原町	九
○ 木村	一〇五〇
○ 松本	一五
○ 比佐	六〇三
○ 氏家	一〇六
○ 山田	一四
○ 佐川	一六
△真野	一六
○ 木村	三五
○ 松本	一〇七
○ 比佐	二二
○ 氏家	一〇
○ 山田	一
○ 佐川	一
△高平	〇
○ 木村	一

△太田	三七二
○ 松本	九六
○ 氏家	六
○ 木村	二三八
○ 比佐	〇
○ 松本	二五五
○ 氏家	二六
○ 山田	一
○ 佐川	一
△金房	二七九
○ 松本	二
○ 比佐	二八九
○ 氏家	二二二
○ 山田	二
○ 佐川	二
△富岡	七九
○ 木村	二五四
○ 松本	三
○ 比佐	二
○ 氏家	二
○ 山田	三
○ 佐川	三
△新山	二九
○ 木村	三四五
○ 松本	一
○ 比佐	二
○ 氏家	二
○ 山田	二
○ 佐川	二
△上岡	三七
○ 木村	一九五
○ 松本	二
○ 比佐	二
○ 氏家	二
○ 山田	二
○ 佐川	二
△中村開票區	三五
○ 木村	五
○ 松本	五
○ 比佐	五
○ 氏家	五
○ 山田	五
○ 佐川	五
○ 山田	四一
○ 比佐	四一
○ 松本	三、八五〇
○ 佐川	六六七
○ 木村	二三

石城各郡候補者得票一覧

町村名	總數	投票數	木村	松本	比佐	氏家	佐川	山田
町村名	七六	六九九	三三三	三三三	一〇	一〇	一〇	一〇
泉	四〇四	三三七	一四四	一五四	二二	二一	二一	
渡邊	四〇三	三三五	一四四	一五四	二二	二一	二一	
植田	三〇五	二九七	一〇九	一〇九	一〇	一〇	一〇	
山田	三〇五	二九七	一〇九	一〇九	一〇	一〇	一〇	
錦	二八二	二七四	九六	九六	一〇	一〇	一〇	
勿來	二七〇	二六二	九四	九四	一〇	一〇	一〇	
上遠野	二一七	二〇九	七九	七九	一〇	一〇	一〇	
入遠野	八二二	八一四	二八	二八	一〇	一〇	一〇	
川部	八八	八〇	二	二	一〇	一〇	一〇	
田人組合	九三	八五	二	二	一〇	一〇	一〇	
平	四二	三三	二	二	一〇	一〇	一〇	
飯野	六三	五五	二	二	一〇	一〇	一〇	
夏井	五三	四五	二	二	一〇	一〇	一〇	
高久	四七	三九	二	二	一〇	一〇	一〇	
豊間	六八	六〇	二	二	一〇	一〇	一〇	
江名	一〇四	九六	二	二	一〇	一〇	一〇	
鹿島	二六	一八	二	二	一〇	一〇	一〇	
小名濱	一四	六	二	二	一〇	一〇	一〇	
玉川	一五	七	二	二	一〇	一〇	一〇	
磐崎	一七	九	二	二	一〇	一〇	一〇	
湯本	一四	六	二	二	一〇	一〇	一〇	
内郷	一四	六	二	二	一〇	一〇	一〇	
赤井	一七	九	二	二	一〇	一〇	一〇	
永戸組合	一七	九	二	二	一〇	一〇	一〇	
三坂組合	七七	六九	二	二	一〇	一〇	一〇	
神谷	六七	五九	二	二	一〇	一〇	一〇	
草野	六八	六〇	二	二	一〇	一〇	一〇	
大浦	八五	七七	二	二	一〇	一〇	一〇	
大倉	一〇四	九六	二	二	一〇	一〇	一〇	
大野	八〇	七二	二	二	一〇	一〇	一〇	
平窪	六八	六〇	二	二	一〇	一〇	一〇	
小川組合	八九	八一	二	二	一〇	一〇	一〇	
川前	五九	五〇	二	二	一〇	一〇	一〇	
計	三、五九	三、五〇	一、一〇	一、一〇	二、一〇	二、一〇	二、一〇	



簡単な糊つけ方(下)

その程度は一枚のフノリに水一升六七合が適度です。それを目の細い布でこして用ひるのであります。白の

絹物や白の水綿物にはフノリは用ひません。これにはシヨウフノリを用ひるのです。シヨウフノリはくす湯を作ると同じ仕方で少量の水にどかして後熱湯をそぐげば思ふだけの糊が出来ます。それをフノリの時と同じく水二升程の中へ入れて糊付けするのであります。用量は

木綿物一反に五匁、絹物ならその半分が適度です。糊付けの目的は垢が付くのを遅くするためのものであります。つまり水に溶解した糊が吸収してしまふのものをひき上げた後は水ばかりになりません。

も結果がつかない、いきり立つた一有権者『ザマア見やがれ、だから一生腰辨の足を洗はねえんだ』と憤慨して居た

千五百十五票で二十日現在死亡失格その他四百五十九

票を除いて三萬八千五十六票と二十日現在有権者總數三萬八千五十六票△投票總數二萬三千四百八十八票△棄権四千五百六十八票△不在投票四百三十八票△不在投票二十八票